

A Happy New Year

あけましておめでとうございます。平成19年5月からスタートしたさくらんぼクラブから、このような通信誌を出し始めてから早くも4号目となりました。

多岐にわたるおしゃべりの内容を文章で再現することはなかなか難しいのですが、少しでも楽しい雰囲気をお伝えできればと思います。

12月25日のさくらんぼクラブは・・・

医療用ウィッグのメーカーからがん相談支援室にウィッグの見本が届いたので、皆で試着してみました。毛質や裏地の材質を確認しながら、お互いのウィッグ姿を見て褒め合い&大爆笑。ヘアスタイルがその人の印象をガラリと変えてしまう事を、改めて認識しました。決してお若いとは言えないSさん、Nさん、ウィッグ姿に笑顔いっぱい、30、いや40才はお若く見えました。笑顔になれることって、大切ですよ。



さくらんぼクラブ
今年の一文字

身

食

心



今後のさくらんぼクラブの予定

2010年1月22日(金) → 第1会議室

2010年2月26日(金)

2010年3月26日(金)

2010年4月23日(金)

2010年5月28日(金)

2010年6月25日(金)

いずれも10:00~12:00ごろまで。

姫路医療センター2階の第2会議室でお待ちしています。

からの



がん相談支援室では、医療に関する雑誌を定期購読しています。

2010年は・・・

がん治療最前線(八峰出版株式会社)
がんサポート(株式会社エビデンス社)
NHK ぎょうの健康(日本放送出版協会)
栄養と料理(女子栄養大学出版部)
暮らしと健康(保健同人社)

上記の5冊を取り扱っています。

バックナンバーもありますので、

お気軽にお問い合わせください。

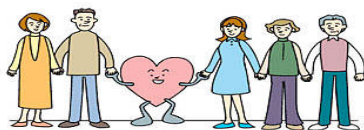
がん相談支援室には蔵書がたくさんあります。貸出もOKですよ。今後も紙面でご紹介していきますので楽しみに！



気になる新聞記事

・・・がん患者の心理的ケア

さくらんぼクラブのメンバーが 11 月の日経新聞の記事を持ってきてくれました。「こころの健康学」コーナーの「がん患者の心理的ケア」というもの。慶応義塾大学保健管理センター教授・大野裕氏が書かれた記事です。同じような内容の記事が「暮らしと健康 2010 年 1 月号(保健同人社刊)」にも「心が折れると病気をまねく」という特集の中に掲載されています。さて、その気になる一節とは・・・



★がん相談支援室のご案内★

がんに関するいろんなことを相談することができます。資料やパンフレットを探することができます。

相談は専門の看護師がプライバシーの保たれた場所で行われます。相談に対応した者は守秘義務を厳守し、お話しになった内容が外に漏れてしまう事はありませんので、安心してご利用ください。どなたでも利用することができます。

いつでも、お気軽にご相談下さい。
あなたの抱えている悩みが少しでも軽くなるようにお手伝いいたします。
ご利用お待ちしております。



がん相談支援室は
姫路医療センター1 階の外来受付を左に曲がってすぐです。
相談のご予約は
079-225-3211(病院代表)まで

進行乳がん患者を、医学的な治療だけを受けているグループと、サポートグループによるケアをプラスしたグループにわけて 5 年生存率を比較したところ、サポートがある患者の方が生存率が明らかに高かったという調査結果が出ています。人と人の支え合いは精神的にも肉体的にもとても大事。やはり、一人でポツンといるのではなく、人とのふれあい、支え合う関係をどう維持していくのが大切なんです。

上記のサポートグループとは、『病院で患者さんが集まってお互いの悩みを話し合ったり、日常生活の中で困ったことが出てきたら電話で相談をしたりするなど、それぞれのメンバーが助け合うようなグループである』と記載されています。

同じ病院に通っていても、何かご縁がなければ知りあうこともありません。「痛くて辛い日もあるけれど、さくらんぼで皆と会って喋りたいと思って頑張ってくるの！」と語るメンバーをはじめ、たくさんの方にさくらんぼクラブで出逢えたご縁に感謝し、今年もさくらんぼクラブは楽しんで支え合っていきたいと思えます。

初めての方、また参加したいと思っても気後れしてしまう方は、まず「がん相談支援室」をのぞいてみてくださいね。

